

No.309

衆南走ろう会

先
路
衆南スポーツ社
0724(83)4653

例会

・十一月十一日(日)

九時 集合

・十一月二十五日(日)

九時 集合

場所 種河神社

1. 大阪世界陸上について 西野 盛隆

皆さん元気にしてますか? それから岡田さん毎月会報の編集が苦労様です。

先月の会報で世界陸上の感想があればと言うことなので息子と二人で観に行つた事を話したいと思います。観戦に行くきっかけは息子(小学四年)が何ヶ月前からやつて世界陸上のマーチャルを見て行きたいばかり言うので決めました。息子はハンマー投げの室伏選手を見たいと言つていたのですがスイミングなので8月26日にしました。チケット買つたことを言うと早く行きたいと毎日言つっていました。コマーシャルや特番なので世界陸上の選手の名前を覚えては私にこの選手は速いとかすごい跳ぶなど色々教えてくれました。

いよいよ、その日がやつて来ました。メインは男子100m決勝で世界最高記録保持者パウエルと今季最高タイムのゲイの対決でした。息子もゲイとパウエルどっち勝つかなくワクワクしながら家を出発しました。開始より早く着いたのですが人、人でした。入場口では金属探知機による検査や手荷物検査とチェックを受けました。さすが世界大会だと思いました。席は、ちょうど100m走のスタートラインの上で全体をよく見渡すことができました。17時15分から七種競技や棒高跳びの予選が始まりました。息子はとうと生で見るのが楽しいみたいで「すごいな」「速いな」と興奮してました。競技開始時にはホラガイの音楽が流れスタートしたら迫力のある音楽、ゴールしたらまた違う音楽が流れドキドキ感いっぱいでした。皆さんもテレビから聞こえていましたか? ところで日本選手というと期待されていた400mハーフの為末選手も前日予選落ちでした。予選通過してたら今日観られたのにと思うと残念でした。成績選手もその日の準決勝で敗退しました。100m走の朝原選手も準決勝で敗れ決勝に進む事ができませんでした。今大会は日本人選手が予選敗退ばかりで残念でした。でも私と息子は、その世界レベルの選手を見て感動していました。息子の一一番の楽しみが100mのゲイとパウエルで20時10分から準決勝でお互い違う組だったのですが共に決勝進出しました。100m走をテレビで見るより速く感じ、速いの

2.

大会結果

● 四万十川ウルトラマラソン 十月十四日

今回、2回目参加の森野さん、ウルトラ3回目の和田さんと十年ぶり2回めの参加参加となつた私の3人で十三日の午前2時40分のフエリーで徳島に渡り9時過ぎに中村市で九州から参加の今仁さんと合流、受付を済ませ足摺岬を観光した後、宿に着き、ここで今仁さんの知人と一緒になりました。初めは大部屋で8名の予定が何時の間にか15名になり難こ寝状態になつてきました。和田さん今回行く前から美味しい鰯のタタキが食べられると楽しみにされていましたが、残念ながら思う存分には、食べなかつた様です。

大会当日は3時過ぎに起き4時に巡回バスでスタート会場へ、天気は曇りで時折り雨らしきものが落ちる程度で、このまま最後まで降らないことを祈りながら3時30分の合図で後方からの長い一日が始まりました。スタートして、直ぐにメンバーリーしまい、km6分ペースで40km地点へ。この辺から徐々に遅れはじめ62kmのかヌー館では6時間35分、ここでTシャツからランシャツに着替え10分後にスタート、この時今回初めて徳山さんの旦那さんを見かけましたが、その後徳山さんには一度も会うことはありませんでした。

兎にも角にも自販機が殆どなく私にとっては苦痛な走りでした。しかし80km地点サーファーの私設工イドでビールやアテ、鯖寿司などがあり早速ビールをいただき元気になりましたが、何だかただ飲みしたようで気が引けながら走りました。今回の参加ゼッケンNo.が、2222と分かり易いナンバーだということもありボランテ

には変わりありませんが人間こんなに速く走れるものかと不思議でなりませんでした。二人で「速かつたな」「速いな」と言い合っていました。いよいよ決勝。息子も「どちらが勝つかな」と興奮していました。ゲイとパウエルがスタートラインにつくと周りは静まり、みんな注目です。セツツ!、パンと鳴りスタート70mくらいパウエルがリードしていたのですがゲイが伸びてきて1位でゴール。9秒85でした。ゴールと同時に我慢していたのか息子が「うんこ」と言うのでトイレに行きました。そのまま競技場を後にしました。(私はゲイのウイニングランを見たかったのですが・・・)次の日から「ゲイ速かつたな」「また長居行きたい」とずつと言つていました。普段はアニメを見るのですが9月2日まで世界陸上を見ていました。すごい印象があつたのが運動会で頑張つてリレーの選手になるなれなかつたです“笑”つて言うし、中学では陸上クラブに入つてゲイみたいに速くなるとか普段何かをやり言うてもやらない子の口から「やる」「頑張る」の言葉を聞くとは思いませでした。親としては、こんな気持ちをもつてくれて嬉しく連れて行つて本当によかつたと思つています。仕事などでもう1回連れて行つてあげることができず残念でした。息子がこういう気持ちで何時までいてくれるか分かりませんが世界陸上つて最高でした――

イア、ランナー、応援の方からも色々と声を掛けて頂きながら走る事ができました。

コースは、十年前とは違い四万十川名物の沈下橋を2つ渡ることになりました。

また今回は、遅いながらも殆ど歩くことなく完走するこになりました。又、一緒に参加した4人全員が無事に時間内完走をし、お互の健闘を讃え合い今年最後のウルトラマラソンを終えることができました。

因みに、5人のタイムは、以下の通りです。

徳山さん	10時間33分40秒	2位(女子年代)
岡田	11時間14分7秒	
今仁さん	12時間27分43秒	
森野さん	13時間5分25秒	
和田さん	13時間49分16秒	

岩間沈下橋(70km手前)



This site is using phpGraphy 0.9.13a - Page generated in 0.237s.

3.

忘年会について

少し早いかも知れませんが、会員の皆さんにできるだけ多く参加していただくために忘年会の日時を決めました。今からだと御都合も付きやすいのではないかとおもいますのでお知らせします。また場所は追って御連絡させていただきます。

日 時：十二月八日(土)の第2週の例会日としその後十三時頃から行いたいと思います。

4. 走行距離

07年走行距離

氏名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
芝本 鈴代	468	478	485	501	517	578	549	641	541			
	累計	468	946	1,431	1,932	2,449	3,027	3,576	4,217	4,758		
和田 年弘	130	146		39		0	97	213	225			
	累計	130	276		315		315	412	625	850		
今仁 正義	139	126	201	136	344	242	163	186	271			
	累計	139	265	466	602	946	1,188	1,351	1,537	1,908		
堀池 一夫	152	149	115	196	196	95	171	135				
	累計	152	301	416	612	808	903	1,074	1,209			
粟野原泰正	100	200	80	80	60	60	50	50				
	累計	100	300	380	460	520	580	630	680			
岡田 盛助	315	332	341	296	238	280	217	256	301	330		
ラン	累計	315	647	988	1,284	1,522	1,802	2,019	2,275	2,576	2,906	
バイク	月	453	306	450	471	270	389	283	470	290	196	
	累計	453	759	1,209	1,680	1,950	2,332	2,615	3,085	3,375	3,571	
スイム	月	12	13	10	21	9	6	8	13	8	2	
	累計	12	25	35	56	65	71	79	92	100	102	
西 和秀	月	145	90	100	110	110	84					
	累計	145	235	335	445	555	639					